

I-(1) クラスター形成のための主要施策

① 京都・地域クラスター形成戦略プラン（仮称）策定		
1	事業名	京都・地域クラスター形成戦略プラン（仮称）の策定
	事業年度	平成19年度～
	目的・概要	産業観光局政策・施策推進方針を策定し、京都の強みを生かした重層的な集積や連携を進化発展させる。本方針は、産学公連携による「知」と「技」の交流を促し、国際競争力のある新産業・新事業の創出を図るものである。
	担当課	産業観光局産業振興室（ http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html ）
2	事業名	京都市イノベーションセンター運営
	事業年度	平成18年度～
	目的・概要	平成18年10月に策定した「京都市産業科学技術振興計画」においては、重点推進施策の一つとして「イノベーションを誘発する環境づくり～地域クラスターの形成～」を、また、このための主要施策として、「京都・地域クラスター形成戦略プラン（仮称）」の策定を掲げている。本プランの実行に当たって、京都市イノベーションセンターを設置し、大学等研究機関の研究成果の高い潜在能力を最大限に発揮することにより、京都発イノベーションの実現を目指すとともに、先端分析機器の活用を通じて地域の技術力強化等を図る。
	担当課	産業観光局産業振興室（ http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html ）
3	事業名	グローバル産学官連携拠点推進事業
	事業年度	平成21年度～
	目的・概要	文部科学省と経済産業省により平成21年度から開始される地域提案・国選定型の新たな地域科学技術・産業振興事業であり、世界トップクラスの質と規模の研究者、研究インフラの集積等、国際的に優れた研究開発ポテンシャルを有し、地域の特長や強みを活かしつつ、多様な分野や融合領域において産学官連携活動を行う。
	担当課	産業観光局産業振興室（ http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html ）
② 次期知的クラスター創成事業の推進		
4 (32)	事業名	京都環境ナノクラスター
	事業年度	平成20年度～
	目的・概要	これまでの「知的クラスター創成事業」の成果を踏まえ、地域の自立化を促進しつつ、「選択と集中の視点」で世界レベルのクラスターの形成を図る。京都地域においては、第Ⅰ期事業に引き続き、ナノテクノロジーを基盤核技術に位置付け、環境分野に貢献する高機能製品の開発を通じて、地域産業科学技術の振興を図る「京都環境ナノクラスター」の形成に向けた取組を推進する。
	担当課	産業観光局産業振興室（ http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html ）
③ 第Ⅱ期近畿地域産業クラスタービジョンとの連携		
5	事業名	産業クラスター計画
	事業年度	【21年度終了】【Ⅰ期】平成14年～17年度 【Ⅱ期】平成18年度～平成21年度
	目的・概要	近畿経済産業局等との連携の下、産学公の広域的な人的ネットワーク形成、地域関連施策の総合的・効果的な投入により、地域経済を支え世界に通用する新事業が次々と展開される産業クラスターの形成を図る。平成18年度から第Ⅱ期中期計画として、近畿経済産業局により再編成された産業クラスター計画と連携し、クラスターコアとなり得る企業を創出していく。
	担当課	産業観光局産業振興室（ http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html ）

④京都バイオシティ構想の推進		
6	事業名	京都バイオシティ構想
	事業年度	平成14～22年度
6	目的・概要	京都には最先端技術に関する多様で高度な研究成果を誇る大学・研究機関、独自の強みを発揮し国際的に活躍する先進企業群、更には幾多のベンチャー企業を排出してきた風土や仕組みが存在している。これら本市に集積するバイオテクノロジー分野の先進性・優位性を生かし、バイオテクノロジーを京都の強みを生かした新産業分野として打ち出していく。 医工連携分野、環境分野、地域資源活用分野を重点的に取り組む分野として位置付け、研究開発プロジェクトを推進するとともに、インキュベーション施設の整備をはじめとするバイオベンチャー企業の育成支援やバイオ関連産業の裾野を広げるための産学公一体となった「京都バイオ産業技術フォーラム」の運営などに取り組んでいる。 また、17年7月から財団法人京都高度技術研究所が取り組んでいる「京都バイオ産業創出支援プロジェクト」と連携し、「京都バイオ産業技術フォーラム」で産学マッチングの進んだ案件の事業化に取り組んでいる。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
7	事業名	バイオ関連企業広域連携促進事業
	事業年度	平成19年度～
7	目的・概要	京都バイオ産業技術フォーラムやバイオ産業創出支援プロジェクトの実施により構築してきたバイオ関連企業のネットワークをもとに、京都の強みである計測・分析機器を活用できる新たなマーケット開発等に向け、関西圏における販路開拓のため、技術発表や商談会を開催し、京都企業の活動拠点の拡大、活性化を図る。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
8	事業名	地域結集型共同研究事業
	事業年度	【21年度終了】平成16～21年度
8	目的・概要	京都には、世界トップレベルを誇る化学・物理系の研究と最先端医学・医療技術の研究を行っている京都大学、我が国を代表するベンチャー企業が集積している。これら地域のポテンシャルを活用し、腫瘍マーカの同時多項目検出による癌の初期診断からイメージングによる精密診断及びナノ粒子によるターゲティング治療までのデバイス産業、造影剤産業、診断薬・治療薬・DDS試薬を提供する創薬産業等が集積する「ナノメディシン拠点」としての地域COEの形成を目指す。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
9 (52)	事業名	クリエイション・コア京都御車支援事業
	事業年度	平成16年度～
9 (52)	目的・概要	「クリエイション・コア京都御車」は(独)中小企業基盤整備機構による新事業創出型事業施設整備事業として整備された施設であり、新事業に果敢に挑戦する起業家やベンチャー・中小企業に対し、事業所を提供するものである。京都府、京都大学をはじめとした大学、(財)京都高度技術研究所をはじめとした地域の産業支援機関等と連携し、入居者の育成支援を積極的に実施することにより、ライフサイエンス分野における大学発ベンチャーの創出や新事業創出に努めていく。 ○本市支援 ・入居者支援人材の配置 ・入居者への賃料補助
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
10 (33)	事業名	分子イメージングの研究開発事業（経済産業省事業の採択）
	事業年度	【21年度終了】平成18～21年度
10 (33)	目的・概要	京都大学を拠点に、平成18年8月から独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の助成事業「悪性腫瘍等治療支援分子イメージング機器の開発」が開始。 本プロジェクトでは「悪性腫瘍等の診断と治療支援」のための分子イメージングに重点を置き、臨床において役に立つ分子イメージング診断・治療支援技術の確立を目指す。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
11	事業名	医工等連携プロジェクト推進事業
	事業年度	【21年度終了】平成20年度～21年度
11	目的・概要	医学や工学等の分野における研究者等によるプロジェクト検討委員会を設置・運営し、関係機関とも連携しながら、京都医工研究センター設置に向けた取組を推進する。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
12	事業名	医工薬産学公連携支援事業
	事業年度	平成22年度～
12	目的・概要	医療機器や医薬品の開発に関して専門のコーディネーター、アドバイザーが支援活動を行う「京都市医工薬産学公連携支援オフィス」を設置し、京都大学を中心とする医学・工学・薬学の連携によって、医療分野における新技術の創出、産業集積の実現を図る。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)

⑤伝統産業の活性化		
13	事業名	京都市伝統産業活性化推進計画に掲げる項目の推進
	事業年度	平成18年度～
	目的・概要	平成18年11月に策定した「京都市伝統産業活性化推進計画」に掲げる項目を着実に実施することにより、伝統産業の活性化を図り、「ものづくり都市・京都」の更なる発展を目指す。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html)
14 (27) (34)	事業名	知恵産業融合センター推進事業
	事業年度	平成20年度～
	目的・概要	京都商工会議所等と連携し、京都における知恵産業創造の具体的振興方策を検討するとともに、伝統産業と先端産業の融合を図り、新たな京都ブランドの創出と人材育成を行う「知恵産業融合センター」を創設する。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
⑥地域資源を生かしたクラスター形成		
15	事業名	京都国際マンガミュージアムの運営
	事業年度	平成15年度～
	目的・概要	京都精華大学と共同で、元龍池小学校校舎（中京区）を活用し、平成18年11月に開設。マンガ文化の国際的な拠点として、国内外にコンテンツや文化を発信し、京都のまちに新しい産業・観光振興、文化交流の活力を与えることを目指し、事業を推進している。
	担当課	教育委員会生涯学習部 産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
16	事業名	京都マンガシンポジウムの開催
	事業年度	【19年度終了】平成19年度
	目的・概要	経済産業省が東京などで開催する「JAPAN国際コンテンツフェスティバル」(19.9.19～10.28)に連携した形で、関西圏でも近畿系産産業局が主体となり、産業界・行政等による「クリエイティブ・インダストリー・ショーケースin関西(CrIS関西)」が開催された(H19.9.29～10.6)。京都マンガシンポジウムはCrIS関西のイベントの一つとして開催されたものであり、京都国際マンガミュージアムとの連携の下、マンガの持つ魅力の発信とコンテンツ産業の可能性を探ることを目的に講演やパネルディスカッションが行われた。
	担当課	教育委員会生涯学習部 産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
17	事業名	コンテンツ産業振興調査事業
	事業年度	【21年度終了】平成20年度～21年度
	目的・概要	京都市コンテンツビジネス研究会での議論等を踏まえ、京都の地域資源を活用したコンテンツ産業振興施策について検討する。
担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)	
18	事業名	KYOTO Cross Media Experienceの開催
	事業年度	平成21年度～
	目的・概要	マンガ・アニメ、映画、ゲームなどのコンテンツをクロスメディア展開することにより、新たなコンテンツの魅力を広く海外・国内に情報発信し、これらのコンテンツ産業を支える人材育成・人材交流を図るイベント「KYOTO CMEX(KYOTO Cross Media Experience)」を開催する。
担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)	
19	事業名	コンテンツ産業推進事業
	事業年度	平成22年度～
	目的・概要	京都の有する地域資源を活かした、京都ならではのコンテンツ産業を創出し、発展させることで地域経済の活性化を図る。
担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)	

I-(2) クラスター形成のための個別施策

①産学公連携による柔軟な仕組みづくり		
20	事業名	京都市所管のコーディネータのネットワーク形成
	事業年度	平成18年度～
	目的・概要	京都市が所管するコーディネータ（中小企業基盤整備機構、科学技術振興機構、京都市中小企業支援センター、京都高度技術研究所等）間の連携を深めるため、京都市が主体となり、コーディネータ交流会を開催する。
担当課	産業観光局産業振興室（ http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html ）	
21	事業名	京都産学公連携機構への支援
	事業年度	平成15年度～
	目的・概要	京都産学公連携機構の設立目的実現のため、同機構が取り組む以下事業に対して分担金助成等の支援を行う。 ・グローバル産学官連携拠点の推進 ・文理融合・文系産学連携促進事業 ・産学公連携事業に関する情報共有、情報発信 ・産学公連携事業の推進 ・国・関係機関等との連携 ※京都産学公連携機構 平成15年2月に産学公のオール京都体制で、新事業や新産業の創出を支援し、京都経済の発展、活力ある地域づくりを実現するため設立。
担当課	産業観光局産業振興室（ http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html ）	
②産学公連携による地域における特色ある取り組みの推進		
22 (37) (55)	事業名	地域資源活用型研究開発事業（業界初の食洗器に対応した高級色絵磁器の開発）
	事業年度	【20年度終了】平成19～20年度
	目的・概要	京焼・清水焼の「原料・釉薬の配分及び焼成に係る技術・技法」という地域の強み（知的資産）に、粉末射出成形技術と釉薬の無鉛化技術を融合させ、食洗機に対応した繊細で色鮮やかな高級色絵磁器の製品化・事業化を図る。
担当課	産業技術研究所工業技術センター（ http://www.kmir.city.kyoto.jp/ ）	
23 (40) (56)	事業名	知的クラスター創成事業（第Ⅱ期）（省資源・代替材料の創成・環境調和型ナノめっき技術による希少金属代替高度部材の創製）
	事業年度	平成20～24年度
	目的・概要	資源領域・産業資源分野の中で省資源・代替材料の創成を目的として研究開発を実施する。大量の資源を消費している生産現場に注目し、多様な部品で構成される製品の使用材を如何に少量にしていくか、IT部品等の高機能化に必須である希少金属の代替材料を如何に確保していくか、また環境に配慮した製品や生産現場を如何に構築していくかの観点から、ものづくり基盤のめっき技術である「環境ナノめっきプロセス」により、ニッケルの大幅な使用量削減と情報通信デバイス等の高度部材の創製に必要な新規表面プロセスの開発を行う。
担当課	産業技術研究所工業技術センター（ http://www.kmir.city.kyoto.jp/ ）	
24 (41) (57)	事業名	地域イノベーション省出研究開発事業・農工商連携枠（麴糖化技術の革新による新規天然食品原料の開発）
	事業年度	【21年度終了】平成20～21年度
	目的・概要	伝統的甘口清酒製造法をベースに、新たなバイオ計測技術を構築した上で、麴による酵素糖化技術を革新することで、新たな新用途米を原料とした従来にない新規天然糖化食品原料を開発し、本原料を用いてバランス栄養飲料市場をターゲットとする新たな天然糖化飲料並びに新規和菓子等への製品化、事業化へと繋げる
担当課	産業技術研究所工業技術センター（ http://www.kmir.city.kyoto.jp/ ）	
25 (42) (58)	事業名	「中小・ベンチャー企業の検査・計測機器等の調達に向けた実装研究事業」（「産業技術研究開発事業」）
	事業年度	【21年度終了】平成21年度
	目的・概要	平成16-17年度地域新生コンソーシアムで開発した技術シーズを基に継続研究を行い製品化開発を行っており、タンパク質資料調整のための抽出、可溶性キット群及び電気泳動装置の製品化を目的とする。
担当課	産業技術研究所工業技術センター（ http://www.kmir.city.kyoto.jp/ ）	
26 (43) (59)	事業名	地域資源活用型研究開発事業（京友禅と西陣織の融合によるマルチシーン対応型バックの研究開発）
	事業年度	【21年度終了】平成20～21年度
	目的・概要	京都の代表的な伝統産業の京友禅西陣織とが有する二大技術・ブランドを初めて融合化し、さらに京袋物の製造ノウハウと販売ルート、着物の風合い・撥水加工技術という京都の繊維産業の強みを総動員させるとともに、新しい機能性素材を用いて、機能性と意匠性を両立させたマルチシーン型のバックを開発・事業化する。
担当課	産業技術研究所繊維技術センター（ http://www.ktri.city.kyoto.jp/ ）	
27 (14) (34)	事業名	《再掲》知恵産業融合センター推進事業
	事業年度	平成20年度～
	目的・概要	京都商工会議所等と連携し、京都における知恵産業創造の具体的振興方策を検討するとともに、伝統産業と先端産業の融合を図り、新たな京都ブランドの創出と人材育成を行う「知恵産業融合センター」を創設する。
担当課	産業観光局産業振興室（ http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html ）	

③産学公連携のための拠点整備の推進		
28	事業名	桂イノベーションパーク構想
	事業年度	平成14年度～
	目的・概要	京都市西京区桂・御陵坂地区に建設される京都大学桂キャンパス地区の隣接地を「桂イノベーションパーク」と位置づけ、「京都ナノテク事業創成クラスター」をはじめとする産学公連携による新産業の振興拠点として整備する。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
④産業科学技術への主体的な市民・参画の促進		
29 (46)	事業名	市民向け科学技術講座
	事業年度	【20年度終了】平成19年度～20年度
	目的・概要	知的クラスター創成事業や京都バイオシティ構想事業等、京都市が推進している産学公連携プロジェクトを中心に、科学技術の振興が市民生活の様々な分野でどのように活用されるのかを市民に発信し、科学技術の市民理解・啓発を推進する。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
30	事業名	環境等次世代産業戦略フォーラム
	事業年度	【20年度終了】平成20年度
	目的・概要	京都が今後科学技術都市として発展するために、有識者による産業、技術、文化、環境等の視点を踏まえた基調講演、意見交換等を通して、次世代の産業の創出に向けた技術革新について考察を行う。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)